		年度計画項目			大項目評価		小項目評価 	
<i>ሉ</i> ሉ	41 V 4				法人自己評価評価委員会評価		評価委員会評	
第2	社会的ニーズに対応した幅広く高い能力を持つ、看護人材の育成のための取							
	I		当選抜及び学部教育 「原まな労失のなり			Α	Λ	
			優秀な学生の確保			Α	A	
			教育方法・内容			S	S	
	2		完教育				A	
			優秀な学生の確保	A	Α	A	A	
			教育方法・内容			A	A	
	3		へ					
			全学的な学修支援体制の整備			A	A	
			特別な配慮を要する学生への学修支援の強化			A	A	
			生活面、健康面及び経済面の支援			\$	\$	
<i></i>			就職・キャリア支援			Α	<u> </u>	
第3	学術	研究、地域貢献活動、国際交流の推進等による、大学ブランドの確立						
	1		果題の解決や健康創造都市戦略等を担う、学術研究の推進			_	_	
			神戸市と地域に貢献する研究の推進			A	A	
			研究活動推進のための支援			A	В	
		(3)	研究倫理の確保			Α	A	
		(4)	研究成果の発信			Α	A	
	2	市民	との連携・交流による、地域の保健医療への貢献の推進 	A	A			
		(1)	地域と連携した教育研究活動等			S	S	
		(2)	市民との交流促進			Α	A	
		(3)	地域の看護人材の供給			Α	A	
	3	グロー	ーバルな視点を培う、国際交流の推進					
		(1)	外国人の受入れ			Α	A	
		(2)	学生の異文化理解の推進			Α	A	
		(3)	海外の大学との交流の推進			Α	A	
第4								
	1	効率的	内で機動的な組織運営体制を構築し、地域の発展に貢献する大学へ 				:	
		(1)	効率的で機動的な組織運営体制の構築			Α	В	
		(2)	開かれた大学運営の推進			Α	A	
		(3)	教育研究組織の見直し			Α	A	
	2	優れ <i>†</i>	こ教職員の確保育成及び特性を生かす人事 - 組織制度の構築 				:	
		(1)	多様な人材の確保と教職員の能力向上			Α	A	
		(2)	教育連携の推進			Α	A	
		(3)	外部人材の活用			S	S	
		(4)	人事評価制度の再構築等			Α	A	
	3	教育班	環境の整備・充実 	A	Α	Α	A	
	4	自己点	点検・評価による質の改善、情報公開による透明性の確保 -		•		:	
		(1)	自己点検・評価体制の強化			Α	A	
		(2)	情報公開及び情報管理			Α	A	
	5	心身 <i>0</i>	り健康と安全の確保、危機管理体制の整備、ハラスメント行為の防止 				:	
		(1)	健康管理と安全対策			Α	A	
		(2)	人権尊重			A	A	
	6	多様な	は自己収入の確保・充実と経費の適正化					
		(1)	外部資金の獲得			S	S	
		(2)	学生納付金等			Α	A	
		(3)	多様な収入の確保			S	A	
		(4)	業務の改善と経費の適正化			Α	A	
			S	0	0	6		
			A	3	3	28		
			В	0	0	0		
			合計	3	3	34		